

```

<VirtualHost *:80>
    # The ServerName directive sets the request scheme,
    # hostname and port that
    # the server uses to identify itself. This is used when
    # creating
    :

    WSGIScriptAlias /wsgi_hello /var/www/html/wsgi_hello.py

</VirtualHost>

```

図2.3: wsgi_hello.py のための Apache2 の 000-default.conf 設定例、_はスペースを表す

```
WSGIScriptAlias [URL 上のパス] [サーバ上のプログラムパス]
```

図2.4: 設定ファイルに追加する行中の各項目の意味、_はスペースを表す

設定後、Apache2 を図2.5のように再起動することで、設定が有効になる。

```
user@hostname ~> sudo systemctl restart apache2
```

図2.5: Apache2 の再起動

問題 2.1.

図2.1のプログラムを、“Hello World! < 自分の名前 >” が返却されるよう改変し、アクセスした際のブラウザのスクリーンショットを報告しなさい。

2.3 HTTP メッセージ

ここからはメッセージボードプログラム board.py を作成しながら、HTTP の仕組みを学習していく。

HTTP メッセージとは、Web サーバとブラウザがデータを交換する手段である。HTTP メッセージは、ブラウザがサーバに何らかの処理 (アクション) を起こさせるために送信する命令 (リクエスト) と、その後、サーバがブラウザに送信する、サーバが行ったアクションに対する回答 (レスポンス) の2種類のメッセージに分けられる。 Web サーバで動作するプログラム、サーバサイドプログラムはそのプログラムの URL に HTTP リクエストを送ることで、実行される。サーバサイドプログラムの動作例を図2.6に示す。

HTTP リクエストを受け取った Web サーバは対応する URL のプログラムを実行し、実行結果を HTTP レスポンスとしてブラウザに送信する。